

パピーナ荻窪天沼保育園 すくわくプログラム

テーマ： ことば

テーマを設定する

遊びや生活の中で、ものの位置や関係を表す言葉にふれながら、ことばで伝える楽しさを自然に感じていく。友だちと一緒に言葉を交わす中で、自分なりの思いや気づきを言葉にする心地よさを味わい、のびのびとやりとりを広げていく。

活動 位置の言葉の理解

上、下、手前、後ろなど、位置を表す言葉を知り、位置の理解を深めていく

環境をデザインする

●準備した物 積み木

活動スケジュール

4歳児クラス

日にち	令和7年8月22日
時 間	30 分
参加人数	人

探究活動を実践する

●活動内容

積み木の位置を考える

いろいろな積み方をし、形の違いの経験を通して、位置を理解する

●子どもたちの様子

積み木の色を伝えると、子どもたちは確かめながらゲーム感覚で1つずつ積み木を選んでいった。積み木を組み合わせ、「お城」「お花」「ハート」「タワー」など思い思いの形を作っていた。見本を見て作る場面では「英語のLみたい!」と形に気づく声があった。見本を記憶して再現する際には、途中で順序を忘れる子もいたが、自分の間違いに気づき、積み木の上下や左右の位置を確かめながら完成させようとする姿があった。



●振り返りをふまえた気づき 担任より

今日使った積み木は保育室にも置いてあるもので、子どもたちにも馴染みのある物だったことから、全体的に興味を持って取り組んでいる様子だった。講師の指示を聞いたり目で見たりしながら行動にうつさなくてはならない場面も多かったが、30分集中して楽しく参加することができた。

講師より

子どもたちは、色を確かめて選ぶ経験を通して、言葉と物を結びつけながら取り組んでいた。自由な構成や見本の再現に挑戦する中で、角度によって見え方が変わることや、上下・左右といった位置の違いに気づいていた。今後も位置を表す言葉に触れながら、形や数の理解へとつなげていけるようにしていきたい。

令和7年度

パピーナ荻窪天沼保育園 すくわくプログラム

テーマ： かず

活動

位置

位置の表現（上下、左右）を考え、特定の位置を理解する

環境をデザインする

●準備した物

タイル、動物の絵の描いてある紙

探究活動を実践する

●活動内容

位置を考える

位置の表現方法を工夫する

ゲームで位置に親しむ

●子どもたちの様子

生き物の名前を確認した後、何階建てのマンションか尋ねると「5階建て！」と答える声があった。「1階はどこ？」と問いかけると、「一番下」と答える姿が見られたが、タイルを使用すると5階に置いてしまう子もいた。もう一度確認すると、「一番…あっ、下だった！」と自ら気づいて直す様子が見られた。右から3番目にタイルを置き、次に左から3番目に置くように伝え、慌てて動かそうとする子、「あっ、一緒の場所だ！」と気づく子、また「分かってるよ」と表情で示す子など、様々な反応が見られた。

●振り返りをふまえた気づき

担任より

久しぶりのすてっぷだった。動物マンションの題材で行ったが、以前にも保育者とやったことのある内容だった為、理解が早い子が多かった。混乱してしまう子もいたが、ゆっくり考えると出来ていた。わからないと友だちのを見て真似ている子の姿もあった。

講師より

動物の描かれたマンションを見て、階数や順番といった位置を実際の操作に結びつけて考えることができた。「1階はどこ？」と改めて問い直す中で、自分の誤りに気づいて修正する姿が見られ、理解を確かなものにする様子が見えた。また、「右から3番目」と「左から3番目」が同じ位置になることに気づいたり、表情や行動で自信を示したりする姿からも、位置の言葉を主体的に確かめようとする学びが感じられた。

活動スケジュール

5歳児クラス

日にち	令和7年8月22日
時間	45分
参加人数	人

